

問6 あなたは、少子化が進むことや「少子社会」について、どのように思いますか。次の中から1つだけお選びください。(〇は1つ)

全体

- 「非常に問題である」(63.7%)と答えた人の割合が最も高く、次いで「多少問題である」(24.9%)、「特に心配する必要はない」(5.4%)の順となっている。
- 「むしろ望ましい」(0.6%)は少ない。

圏域別

- 「非常に問題である」の割合は、十勝圏(68.5%)が最も高く、道南圏(65.4%)が次いでいる。
- 「多少問題である」の割合は、釧路・根室圏(31.8%)が最も高く、オホーツク圏(29.7%)が次いでいる。

人口規模別

- 「非常に問題である」の割合は、札幌市(67.2%)が最も高く、人口10万人以上の市(66.1%)が次いでいる。
- 「多少問題である」の割合は、人口10万人未満の市(27.9%)が最も高く、人口10万人以上の市(27.5%)が次いでいる。

性別

- 「非常に問題である」の割合は、女性(63.2%)より、男性(64.4%)の方がやや多い。
- 「多少問題である」の割合は、男性(24.4%)より、女性(25.1%)の方が多い。

年代別

- 「非常に問題である」の割合は、70歳以上(73.1%)が最も高く、50～59歳(68.4%)が次いでいる。
- 「多少問題である」の割合は、18～29歳(30.5%)が最も高く、40～49歳(28.3%)が次いでいる。

職業別

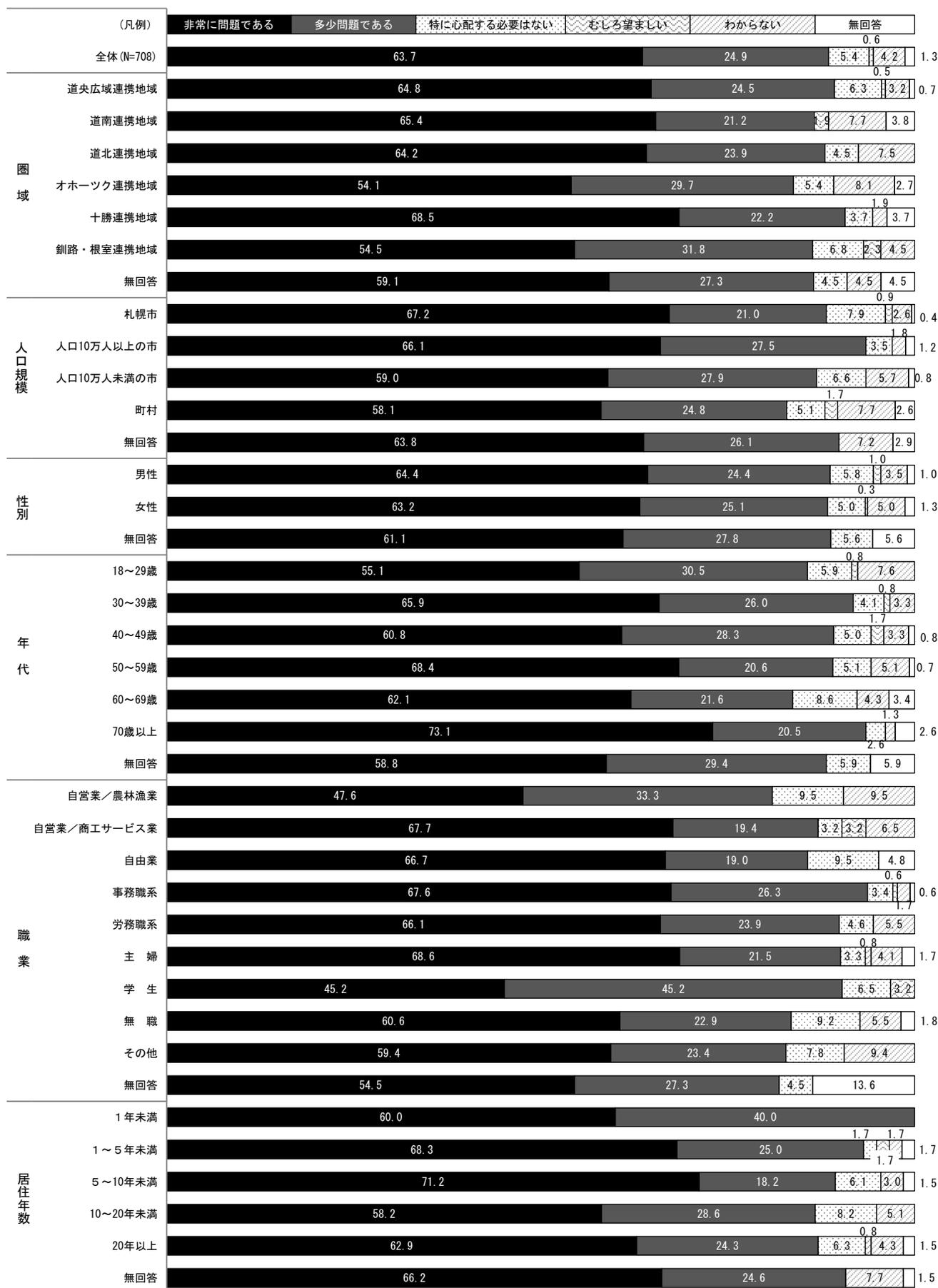
- 「非常に問題である」の割合は、主婦(68.6%)が最も高く、自営業／商工サービス業(67.7%)が次いでいる。
- 「多少問題である」の割合は、学生(45.2%)が最も高く、自営業／農林漁業(33.3%)が次いでいる。

居住年数別

- 「非常に問題である」の割合は、5～10年未満(71.2%)が最も高く、1～5年未満(68.3%)が次いでいる。
- 「多少問題である」の割合は、1年未満(40.0%)が最も高く、10～20年未満(28.6%)が次いでいる。

2 少子化に対する意識について

■ 少子社会 (N=708)



注) 出現率が0.0%のものは図中では数値表記を略している

2 少子化に対する意識について

■ 少子社会 (N=708)

	サンプル数 (%)	非常に問題である	多少問題である	特に心配する必要はない	むしろ望ましい	わからない	無回答	
全体	708	63.7	24.9	5.4	0.6	4.2	1.3	
圏域	道央広域連携地域	432	64.8	24.5	6.3	0.5	3.2	0.7
	道南連携地域	52	65.4	21.2	0.0	1.9	7.7	3.8
	道北連携地域	67	64.2	23.9	4.5	0.0	7.5	0.0
	オホーツク連携地域	37	54.1	29.7	5.4	0.0	8.1	2.7
	十勝連携地域	54	68.5	22.2	3.7	0.0	1.9	3.7
	釧路・根室連携地域	44	54.5	31.8	6.8	2.3	4.5	0.0
	無回答	22	59.1	27.3	4.5	0.0	4.5	4.5
人口規模	札幌市	229	67.2	21.0	7.9	0.9	2.6	0.4
	人口10万人以上の市	171	66.1	27.5	3.5	0.0	1.8	1.2
	人口10万人未満の市	122	59.0	27.9	6.6	0.0	5.7	0.8
	町村	117	58.1	24.8	5.1	1.7	7.7	2.6
	無回答	69	63.8	26.1	0.0	0.0	7.2	2.9
性別	男性	312	64.4	24.4	5.8	1.0	3.5	1.0
	女性	378	63.2	25.1	5.0	0.3	5.0	1.3
	無回答	18	61.1	27.8	5.6	0.0	0.0	5.6
年代	18～29歳	118	55.1	30.5	5.9	0.8	7.6	0.0
	30～39歳	123	65.9	26.0	4.1	0.8	3.3	0.0
	40～49歳	120	60.8	28.3	5.0	1.7	3.3	0.8
	50～59歳	136	68.4	20.6	5.1	0.0	5.1	0.7
	60～69歳	116	62.1	21.6	8.6	0.0	4.3	3.4
	70歳以上	78	73.1	20.5	2.6	0.0	1.3	2.6
	無回答	17	58.8	29.4	5.9	0.0	0.0	5.9
職業	自営業／農林漁業	21	47.6	33.3	9.5	0.0	9.5	0.0
	自営業／商工サービス業	31	67.7	19.4	3.2	3.2	6.5	0.0
	自由業	21	66.7	19.0	9.5	0.0	0.0	4.8
	事務職系	179	67.6	26.3	3.4	0.6	1.7	0.6
	労務職系	109	66.1	23.9	4.6	0.0	5.5	0.0
	主婦	121	68.6	21.5	3.3	0.8	4.1	1.7
	学生	31	45.2	45.2	6.5	3.2	0.0	0.0
	無職	109	60.6	22.9	9.2	0.0	5.5	1.8
	その他	64	59.4	23.4	7.8	0.0	9.4	0.0
	無回答	22	54.5	27.3	4.5	0.0	0.0	13.6
居住年数	1年未満	20	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1～5年未満	60	68.3	25.0	1.7	1.7	1.7	1.7
	5～10年未満	66	71.2	18.2	6.1	0.0	3.0	1.5
	10～20年未満	98	58.2	28.6	8.2	0.0	5.1	0.0
	20年以上	399	62.9	24.3	6.3	0.8	4.3	1.5
	無回答	65	66.2	24.6	0.0	0.0	7.7	1.5

問7 仕事と子育てを両立するために、どのようなことが課題（今後課題となることでも可）になると
 思いますか。あなたのお考えに近いものを次の中から3つまでお選びください。
 （〇は3つ以内）

全体

- 「育児休業など職場の支援体制が不十分」（41.5%）と答えた人の割合が最も高く、次いで「保育所や保育サービスが不十分」（39.3%）、「育児休業等がとりにくい職場環境」（33.9%）の順となっている。

圏域別

- 「育児休業など職場の支援体制が不十分」の割合は、オホーツク圏（48.6%）が最も高く、道央圏（44.0%）が次いでいる。
- 「保育所や保育サービスが不十分」の割合は、道央圏（41.7%）が最も高く、道南圏（40.4%）が次いでいる。

人口規模別

- 「育児休業など職場の支援体制が不十分」の割合は、人口10万人未満の市（42.6%）が最も高く、札幌市（42.4%）が次いでいる。
- 「保育所や保育サービスが不十分」の割合は、人口10万人以上の市（42.7%）が最も高く、札幌市（41.5%）が次いでいる。

性別

- 「育児休業など職場の支援体制が不十分」の割合は、女性（38.4%）より、男性（45.2%）の方がやや多い。
- 「保育所や保育サービスが不十分」の割合は、男性（39.1%）より、女性（40.5%）の方が多い。

年代別

- 「育児休業など職場の支援体制が不十分」の割合は、50～59歳（47.8%）が最も高く、60～69歳（45.7%）が次いでいる。
- 「保育所や保育サービスが不十分」の割合は、30～39歳（48.0%）が最も高く、18～29歳（45.8%）が次いでいる。

職業別

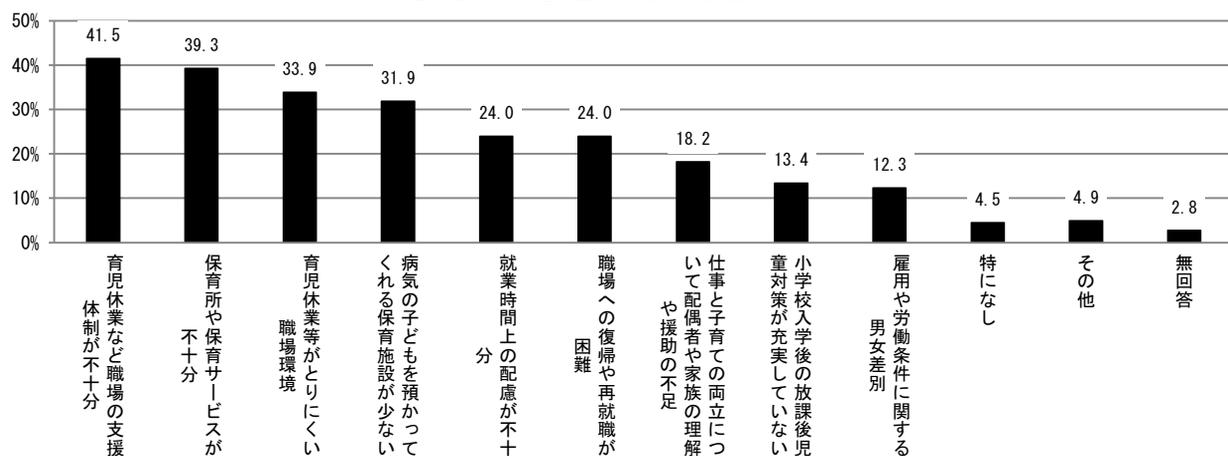
- 「育児休業など職場の支援体制が不十分」の割合は、自営業／農林漁業（61.9%）が最も高く、自由業（57.1%）が次いでいる。
- 「保育所や保育サービスが不十分」の割合は、学生（48.4%）が最も高く、事務職系（43.6%）が次いでいる。

居住年数別

- 「育児休業など職場の支援体制が不十分」の割合は、1年未満（50.0%）が最も高く、5～10年未満（48.5%）が次いでいる。
- 「保育所や保育サービスが不十分」の割合は、1～5年未満（53.3%）が最も高く、5～10年未満（51.5%）が次いでいる。

2 少子化に対する意識について

■ 仕事と子育てを両立するための課題 (N=708)



	サンプル数	育児休業など職場の支援体制が不十分 (%)	育児休業等がとりにくい職場環境 (%)	就業時間上の配慮が不十分 (%)	保育所や保育サービスが不十分 (%)	病気の子どもを預かってもらえる保育施設が少ない (%)	仕事と子育ての両立について配偶者や家族の理解や援助の不足 (%)	小学校入学後の放課後児童対策が充実していない (%)	職場への復帰や再就職が困難 (%)	雇用や労働条件に関する男女差別 (%)	特になし (%)	その他 (%)	無回答 (%)	
全体	708	41.5	33.9	24.0	39.3	31.9	13.4	24.0	12.3	18.2	4.5	4.9	2.8	
圏域	道央広域連携地域	432	44.0	33.6	23.4	41.7	30.6	14.8	25.0	12.3	16.2	4.6	6.3	1.6
	道南連携地域	52	25.0	36.5	23.1	40.4	28.8	11.5	19.2	25.0	17.3	1.9	3.8	3.8
	道北連携地域	67	38.8	31.3	31.3	37.3	35.8	14.9	23.9	11.9	20.9	3.0	3.0	1.5
	オホーツク連携地域	37	48.6	21.6	24.3	37.8	45.9	8.1	27.0	10.8	24.3	5.4	5.4	2.7
	十勝連携地域	54	44.4	31.5	25.9	31.5	31.5	14.8	16.7	5.6	24.1	3.7	1.9	5.6
	釧路・根室連携地域	44	34.1	45.5	22.7	38.6	36.4	9.1	29.5	6.8	22.7	9.1	0.0	2.3
	無回答	22	36.4	45.5	13.6	18.2	22.7	0.0	18.2	13.6	18.2	4.5	4.5	22.7
人口規模	札幌市	229	42.4	38.4	25.8	41.5	29.3	15.3	23.1	13.5	15.3	3.9	6.6	1.3
	人口10万人以上の市	171	41.5	35.1	19.9	42.7	25.7	9.4	22.8	11.7	18.1	5.3	5.3	4.1
	人口10万人未満の市	122	42.6	30.3	23.8	35.2	38.5	14.8	27.9	9.0	18.9	4.9	5.7	1.6
	町村	117	34.2	29.1	27.4	36.8	39.3	12.0	24.8	10.3	21.4	5.1	3.4	6.0
	無回答	69	49.3	30.4	23.2	34.8	31.9	17.4	21.7	18.8	21.7	2.9	0.0	1.4
性別	男性	312	45.2	35.3	25.0	39.1	22.8	14.7	23.1	10.9	12.2	6.4	6.7	2.9
	女性	378	38.4	32.3	23.5	40.5	39.9	13.0	25.1	13.2	23.3	2.9	3.4	2.1
	無回答	18	44.4	44.4	16.7	16.7	22.2	0.0	16.7	16.7	16.7	5.6	5.6	16.7
	年代	18～29歳	118	42.4	36.4	26.3	45.8	22.0	7.6	24.6	13.6	22.9	5.1	5.1
30～39歳		123	36.6	34.1	32.5	48.0	43.1	22.8	22.0	8.1	13.8	1.6	8.1	0.0
40～49歳		120	33.3	37.5	27.5	39.2	40.8	11.7	20.0	14.2	19.2	5.8	5.0	0.8
50～59歳		136	47.8	31.6	24.3	33.8	31.6	14.0	23.5	13.2	19.9	4.4	5.9	0.7
60～69歳		116	45.7	34.5	16.4	36.2	26.7	12.1	29.3	13.8	18.1	3.4	1.7	5.2
70歳以上		78	42.3	24.4	14.1	34.6	25.6	14.1	26.9	9.0	14.1	7.7	2.6	12.8
無回答		17	47.1	47.1	17.6	17.6	23.5	0.0	17.6	17.6	17.6	5.9	5.9	11.8
職業		自営業／農林漁業	21	61.9	28.6	23.8	42.9	42.9	9.5	19.0	9.5	23.8	0.0	0.0
	自営業／商工サービス業	31	41.9	29.0	12.9	38.7	35.5	16.1	25.8	6.5	25.8	6.5	0.0	6.5
	自由業	21	57.1	23.8	28.6	28.6	23.8	14.3	23.8	23.8	14.3	9.5	4.8	0.0
	事務職系	179	34.6	32.4	30.7	43.6	42.5	19.0	22.9	13.4	14.5	3.4	6.7	0.0
	労務職系	109	41.3	31.2	26.6	36.7	35.8	15.6	24.8	7.3	17.4	5.5	5.5	0.0
	主婦	121	43.8	37.2	20.7	39.7	32.2	8.3	24.8	14.9	23.1	1.7	2.5	4.1
	学生	31	48.4	48.4	25.8	48.4	3.2	0.0	29.0	19.4	22.6	3.2	3.2	0.0
	無職	109	38.5	36.7	16.5	36.7	21.1	11.0	30.3	10.1	14.7	7.3	5.5	6.4
	その他	64	46.9	29.7	26.6	42.2	29.7	18.8	14.1	12.5	20.3	6.3	7.8	0.0
	無回答	22	40.9	40.9	13.6	13.6	18.2	0.0	18.2	13.6	18.2	4.5	4.5	22.7
	居住年数	1年未満	20	50.0	45.0	10.0	45.0	35.0	10.0	20.0	15.0	20.0	0.0	5.0
1～5年未満		60	46.7	28.3	28.3	53.3	35.0	20.0	20.0	11.7	16.7	5.0	3.3	1.7
5～10年未満		66	48.5	31.8	28.8	51.5	40.9	18.2	15.2	4.5	19.7	1.5	4.5	1.5
10～20年未満		98	36.7	39.8	24.5	37.8	30.6	10.2	24.5	11.2	18.4	6.1	5.1	3.1
20年以上		399	39.1	33.6	23.3	35.8	30.1	11.8	26.6	12.8	17.3	5.0	6.0	3.5
無回答		65	49.2	30.8	23.1	35.4	32.3	18.5	21.5	18.5	23.1	3.1	0.0	0.0

問8 あなたがお住まいの地域は、「安心して子どもを育てられる環境」だと思いますか。次の中から1つだけお選びください。(○は1つ)

全体

- 「そう思う」(48.3%)と答えた人の割合が最も高く、次いで「あまり思わない」(25.4%)、「わからない」(13.8%)の順となっている。

圏域別

- 「そう思う」の割合は、オホーツク圏(59.5%)が最も高く、十勝圏(59.3%)が次いでいる。
- 「あまり思わない」の割合は、釧路・根室圏(38.6%)が最も高く、道央圏(26.4%)が次いでいる。

人口規模別

- 「そう思う」の割合は、町村部(54.7%)が最も高く、札幌市(49.3%)が次いでいる。
- 「あまり思わない」の割合は、札幌市(27.5%)が最も高く、人口10万人以上の市(25.1%)が次いでいる。

性別

- 「そう思う」の割合は、女性(46.6%)より、男性(51.0%)の方が多い。
- 「あまり思わない」の割合は、男性(22.1%)より、女性(28.0%)の方が多い。

年代別

- 「そう思う」の割合は、50～59歳(57.4%)が最も高く、70歳以上(51.3%)が次いでいる。
- 「あまり思わない」の割合は、60～69歳(28.4%)が最も高く、30～39歳(26.8%)が次いでいる。

職業別

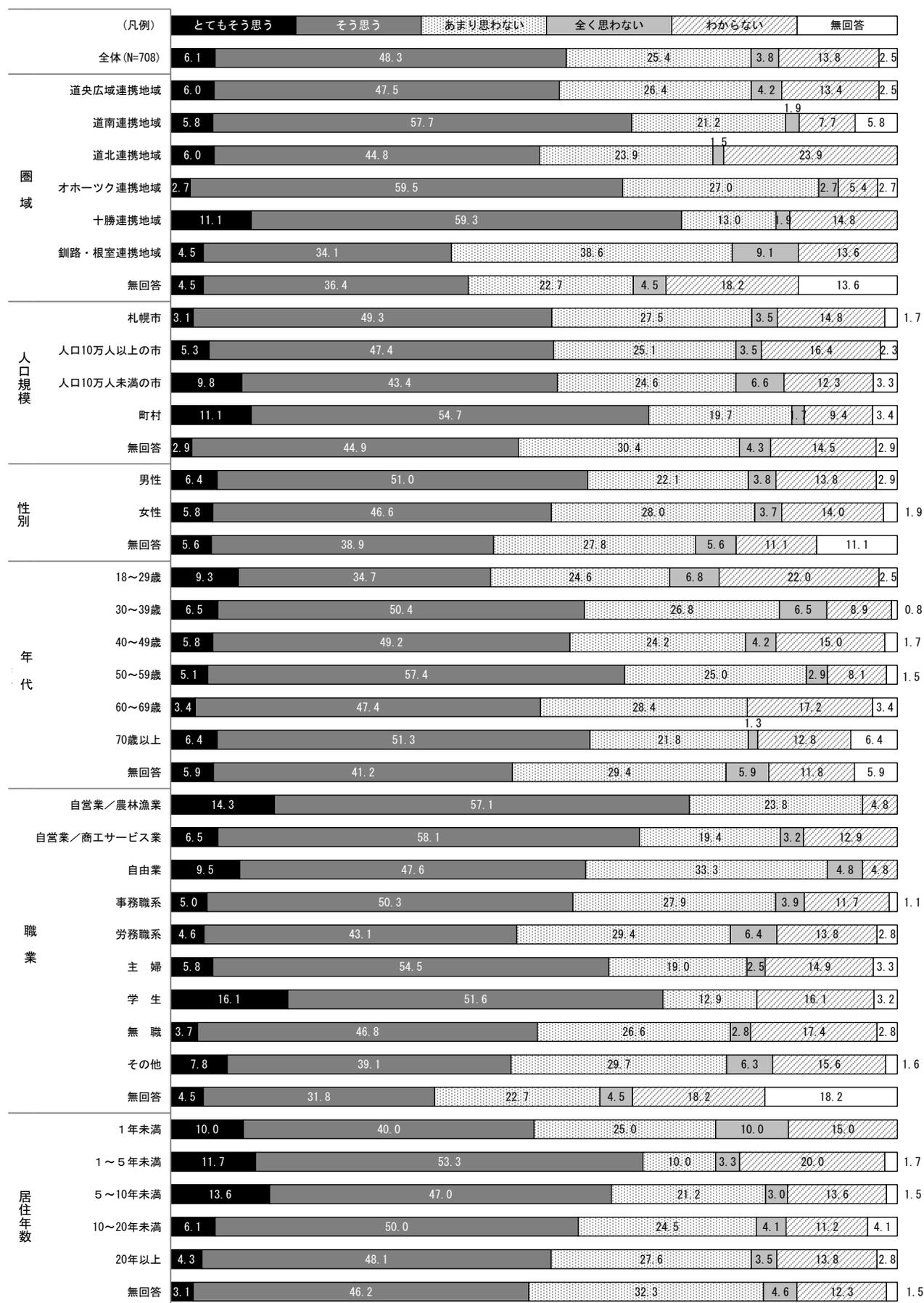
- 「そう思う」の割合は、自営業／商工サービス業(58.1%)が最も高く、自営業／農林漁業(57.1%)が次いでいる。
- 「あまり思わない」の割合は、自由業(33.3%)が最も高く、その他(29.7%)が次いでいる。

居住年数別

- 「そう思う」の割合は、1～5年未満(53.3%)が最も高く、10～20年未満(50.0%)が次いでいる。
- 「あまり思わない」の割合は、20年以上(27.6%)が最も高く、1年未満(25.0%)が次いでいる。

2 少子化に対する意識について

■ 安心できる子育て環境の評価 (N=708)



注) 出現率が0.0%のものは図中では数値表記を略している

2 少子化に対する意識について

■ 安心できる子育て環境の評価 (N=708)

	サンプル数	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	全く思わない	わからない	無回答	
(%)								
全体	708	6.1	48.3	25.4	3.8	13.8	2.5	
圏域	道央広域連携地域	432	6.0	47.5	26.4	4.2	13.4	2.5
	道南連携地域	52	5.8	57.7	21.2	1.9	7.7	5.8
	道北連携地域	67	6.0	44.8	23.9	1.5	23.9	0.0
	オホーツク連携地域	37	2.7	59.5	27.0	2.7	5.4	2.7
	十勝連携地域	54	11.1	59.3	13.0	1.9	14.8	0.0
	釧路・根室連携地域	44	4.5	34.1	38.6	9.1	13.6	0.0
	無回答	22	4.5	36.4	22.7	4.5	18.2	13.6
	札幌市	229	3.1	49.3	27.5	3.5	14.8	1.7
人口規模	人口10万人以上の市	171	5.3	47.4	25.1	3.5	16.4	2.3
	人口10万人未満の市	122	9.8	43.4	24.6	6.6	12.3	3.3
	町村	117	11.1	54.7	19.7	1.7	9.4	3.4
	無回答	69	2.9	44.9	30.4	4.3	14.5	2.9
性別	男性	312	6.4	51.0	22.1	3.8	13.8	2.9
	女性	378	5.8	46.6	28.0	3.7	14.0	1.9
	無回答	18	5.6	38.9	27.8	5.6	11.1	11.1
年代	18～29歳	118	9.3	34.7	24.6	6.8	22.0	2.5
	30～39歳	123	6.5	50.4	26.8	6.5	8.9	0.8
	40～49歳	120	5.8	49.2	24.2	4.2	15.0	1.7
	50～59歳	136	5.1	57.4	25.0	2.9	8.1	1.5
	60～69歳	116	3.4	47.4	28.4	0.0	17.2	3.4
	70歳以上	78	6.4	51.3	21.8	1.3	12.8	6.4
	無回答	17	5.9	41.2	29.4	5.9	11.8	5.9
職業	自営業／農林漁業	21	14.3	57.1	23.8	0.0	4.8	0.0
	自営業／商工サービス業	31	6.5	58.1	19.4	3.2	12.9	0.0
	自由業	21	9.5	47.6	33.3	4.8	4.8	0.0
	事務職系	179	5.0	50.3	27.9	3.9	11.7	1.1
	労務職系	109	4.6	43.1	29.4	6.4	13.8	2.8
	主婦	121	5.8	54.5	19.0	2.5	14.9	3.3
	学生	31	16.1	51.6	12.9	0.0	16.1	3.2
	無職	109	3.7	46.8	26.6	2.8	17.4	2.8
	その他	64	7.8	39.1	29.7	6.3	15.6	1.6
	無回答	22	4.5	31.8	22.7	4.5	18.2	18.2
居住年数	1年未満	20	10.0	40.0	25.0	10.0	15.0	0.0
	1～5年未満	60	11.7	53.3	10.0	3.3	20.0	1.7
	5～10年未満	66	13.6	47.0	21.2	3.0	13.6	1.5
	10～20年未満	98	6.1	50.0	24.5	4.1	11.2	4.1
	20年以上	399	4.3	48.1	27.6	3.5	13.8	2.8
	無回答	65	3.1	46.2	32.3	4.6	12.3	1.5

問9 あなたがお住まいの地域は、例えば登下校時の安全を見守ってくれたり、日々のあいさつによる声かけといった行動を通じて、子どものことを気にかけてくれる人が多いと思いますか。次の中から1つだけお選びください。（○は1つ）

全体

- 「あまり思わない」（39.1%）と答えた人の割合が最も高く、次いで「そう思う」（34.9%）、「わからない」（11.7%）の順となっている。

圏域別

- 「あまり思わない」の割合は、道北圏（46.3%）が最も高く、十勝圏（44.4%）が次いでいる。
- 「そう思う」の割合は、道南圏（44.2%）が最も高く、オホーツク圏（43.2%）が次いでいる。

人口規模別

- 「あまり思わない」の割合は、人口10万人以上の市（47.4%）が最も高く、札幌市（40.2%）が次いでいる。
- 「そう思う」の割合は、町村部（41.0%）が最も高く、札幌市（32.8%）が次いでいる。

性別

- 「あまり思わない」の割合は、男性（38.8%）より、女性（39.9%）の方がやや多い。
- 逆に「そう思う」の割合は、女性（34.4%）より、男性（35.3%）の方が多い。

年代別

- 「あまり思わない」の割合は、60～69歳（44.8%）が最も高く、40～49歳（42.5%）が次いでいる。
- 「そう思う」の割合は、70歳以上（44.9%）が最も高く、50～59歳（34.6%）が次いでいる。

職業別

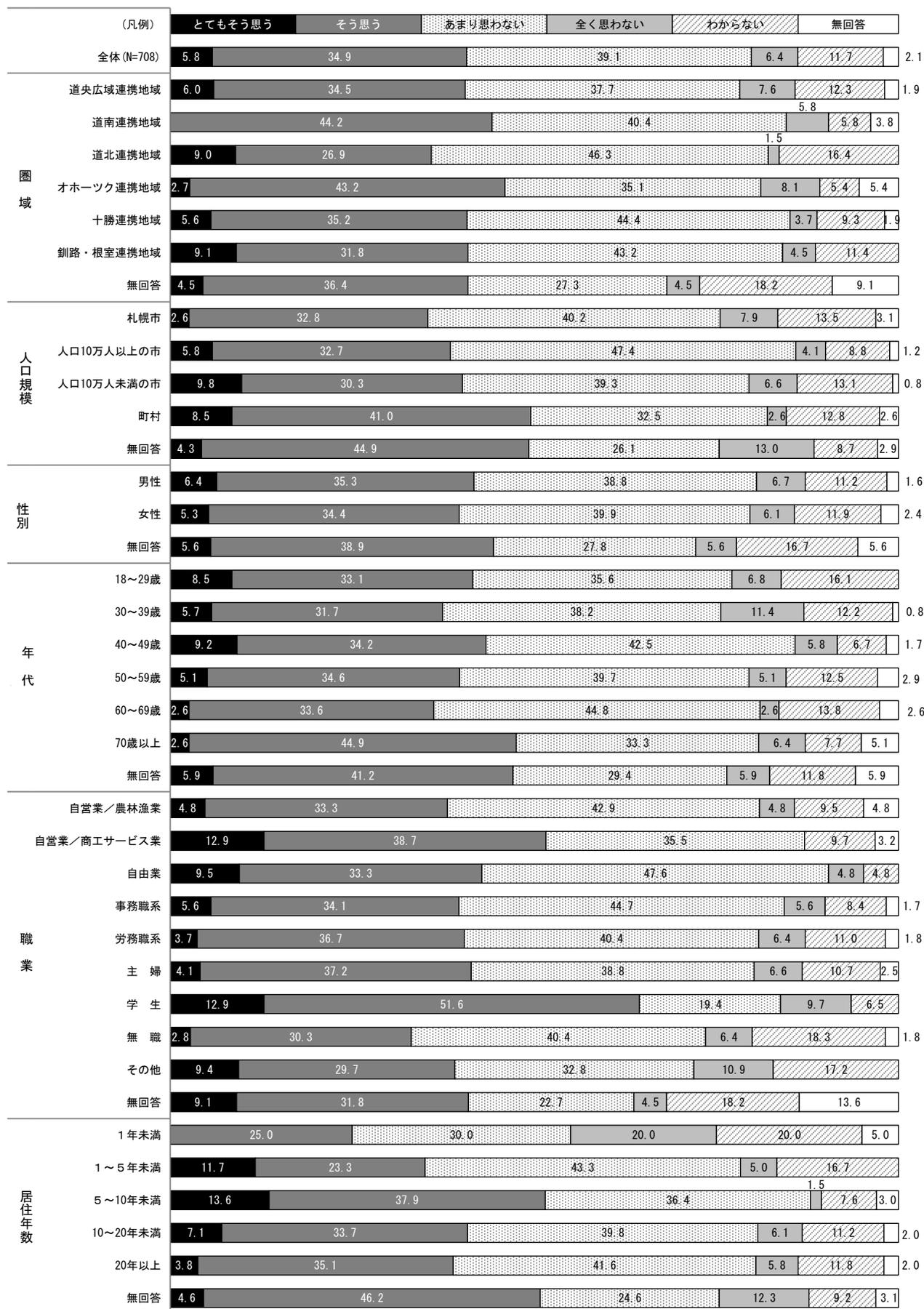
- 「あまり思わない」の割合は、自由業（47.6%）が最も高く、事務職系（44.7%）が次いでいる。
- 「そう思う」の割合は、学生（51.6%）が最も高く、自営業／商工サービス業（38.7%）が次いでいる。

居住年数別

- 「あまり思わない」の割合は、1～5年未満（43.3%）が最も高く、20年以上（41.6%）が次いでいる。
- 「そう思う」の割合は、5～10年未満（37.9%）が最も高く、20年以上（35.1%）が次いでいる。

2 少子化に対する意識について

■ 子どものことを気にかける人の有無 (N=708)



注) 出現率が0.0%のものは図中では数値表記を略している

2 少子化に対する意識について

■ 子どものことを気にかける人の有無 (N=708)

	サンプル数	とてもそう思う	そう思う	あまり思わない	全く思わない	わからない	無回答	
	(%)							
全体	708	5.8	34.9	39.1	6.4	11.7	2.1	
圏域	道央広域連携地域	432	6.0	34.5	37.7	7.6	12.3	1.9
	道南連携地域	52	0.0	44.2	40.4	5.8	5.8	3.8
	道北連携地域	67	9.0	26.9	46.3	1.5	16.4	0.0
	オホーツク連携地域	37	2.7	43.2	35.1	8.1	5.4	5.4
	十勝連携地域	54	5.6	35.2	44.4	3.7	9.3	1.9
	釧路・根室連携地域	44	9.1	31.8	43.2	4.5	11.4	0.0
	無回答	22	4.5	36.4	27.3	4.5	18.2	9.1
人口規模	札幌市	229	2.6	32.8	40.2	7.9	13.5	3.1
	人口10万人以上の市	171	5.8	32.7	47.4	4.1	8.8	1.2
	人口10万人未満の市	122	9.8	30.3	39.3	6.6	13.1	0.8
	町村	117	8.5	41.0	32.5	2.6	12.8	2.6
	無回答	69	4.3	44.9	26.1	13.0	8.7	2.9
性別	男性	312	6.4	35.3	38.8	6.7	11.2	1.6
	女性	378	5.3	34.4	39.9	6.1	11.9	2.4
	無回答	18	5.6	38.9	27.8	5.6	16.7	5.6
年代	18～29歳	118	8.5	33.1	35.6	6.8	16.1	0.0
	30～39歳	123	5.7	31.7	38.2	11.4	12.2	0.8
	40～49歳	120	9.2	34.2	42.5	5.8	6.7	1.7
	50～59歳	136	5.1	34.6	39.7	5.1	12.5	2.9
	60～69歳	116	2.6	33.6	44.8	2.6	13.8	2.6
	70歳以上	78	2.6	44.9	33.3	6.4	7.7	5.1
	無回答	17	5.9	41.2	29.4	5.9	11.8	5.9
職業	自営業／農林漁業	21	4.8	33.3	42.9	4.8	9.5	4.8
	自営業／商工サービス業	31	12.9	38.7	35.5	0.0	9.7	3.2
	自由業	21	9.5	33.3	47.6	4.8	4.8	0.0
	事務職系	179	5.6	34.1	44.7	5.6	8.4	1.7
	労務職系	109	3.7	36.7	40.4	6.4	11.0	1.8
	主婦	121	4.1	37.2	38.8	6.6	10.7	2.5
	学生	31	12.9	51.6	19.4	9.7	6.5	0.0
	無職	109	2.8	30.3	40.4	6.4	18.3	1.8
	その他	64	9.4	29.7	32.8	10.9	17.2	0.0
	無回答	22	9.1	31.8	22.7	4.5	18.2	13.6
居住年数	1年未満	20	0.0	25.0	30.0	20.0	20.0	5.0
	1～5年未満	60	11.7	23.3	43.3	5.0	16.7	0.0
	5～10年未満	66	13.6	37.9	36.4	1.5	7.6	3.0
	10～20年未満	98	7.1	33.7	39.8	6.1	11.2	2.0
	20年以上	399	3.8	35.1	41.6	5.8	11.8	2.0
無回答	65	4.6	46.2	24.6	12.3	9.2	3.1	

問10 (現在子育て中、あるいは子育て経験のある方のみお答えください)
 あなたが、子育てで不安に思っていること(思ったこと)は何ですか。次の中から3つまでお選びください。(〇は3つ以内)

全体

- 「子育てにかかる費用」(48.2%)と答えた人の割合が最も高く、次いで「子どもの健康」(43.1%)、「子どもの発達」(28.1%)の順となっている。

圏域別

- 「子育てにかかる費用」の割合は、釧路・根室圏(55.0%)が最も高く、道央圏(51.9%)が次いでいる。
- 「子どもの健康」の割合は、釧路・根室圏(65.0%)が最も高く、十勝圏(54.1%)が次いでいる。

人口規模別

- 「子育てにかかる費用」の割合は、人口10万人以上の市(51.0%)が最も高く、札幌市(50.0%)が次いでいる。
- 「子どもの健康」の割合は、町村部(48.6%)が最も高く、人口10万人未満の市(45.1%)が次いでいる。

性別

- 「子育てにかかる費用」の割合は、男性(46.1%)より、女性(50.2%)の方が多い。
- 「子どもの健康」の割合は、女性(32.9%)より、男性(56.1%)の方がかなり多い。

年代別

- 「子育てにかかる費用」の割合は、40～49歳(61.8%)が最も高く、50～59歳(51.5%)が次いでいる。
- 「子どもの健康」の割合は、70歳以上(61.7%)が最も高く、30～39歳(47.8%)が次いでいる。

職業別

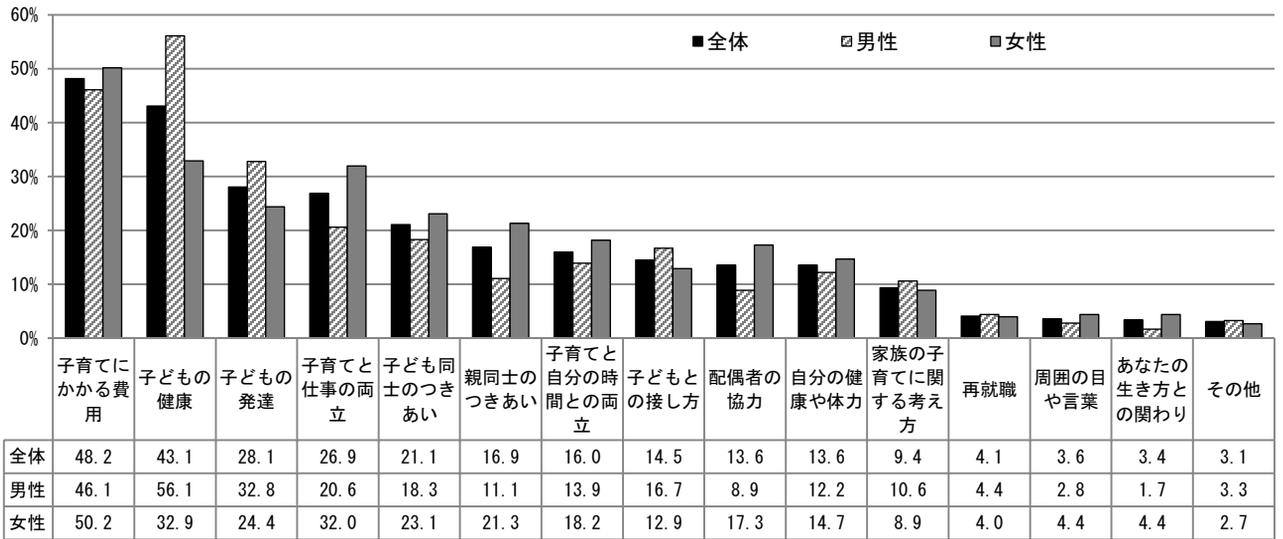
- 「子育てにかかる費用」の割合は、労務職系(60.6%)が最も高く、その他(53.8%)が次いでいる。
- 「子どもの健康」の割合は、自由業(66.7%)が最も高く、無職(63.3%)が次いでいる。

居住年数別

- 「子育てにかかる費用」の割合は、1年未満(58.3%)が最も高く、10～20年未満(56.9%)が次いでいる。
- 「子どもの健康」の割合は、5～10年未満(60.9%)が最も高く、1～5年未満(53.3%)が次いでいる。

2 少子化に対する意識について

■ (子育て経験者) 子育てで不安に思うこと (N=413)



	サンプル数	(%)																
		子どもの発達	子どもの健康	子どもとの接し方	家族の子育てに関する考え方	配偶者の協力	子育てと自分の時間の両立	子どもとの接し方	配偶者の協力	自分の健康や体力	周囲の目や言葉	親同士のつきあい	子ども同士のつきあい	子育てと仕事の両立	再就職	あなたの生き方との関わり	子育てにかかる費用	その他
全体	413	28.1	43.1	14.5	9.4	13.6	16.0	13.6	3.6	16.9	21.1	26.9	4.1	3.4	48.2	3.1		
圏域	道央広域連携地域	241	28.6	39.0	14.5	10.4	13.7	17.4	13.3	3.7	17.4	19.1	26.6	3.3	2.9	51.9	3.7	
	道南連携地域	36	27.8	41.7	13.9	0.0	8.3	19.4	11.1	2.8	8.3	38.9	36.1	5.6	0.0	47.2	2.8	
	道北連携地域	45	28.9	42.2	20.0	13.3	13.3	11.1	15.6	8.9	20.0	26.7	26.7	6.7	4.4	37.8	0.0	
	オホーツク連携地域	25	24.0	52.0	16.0	8.0	24.0	24.0	12.0	4.0	32.0	12.0	24.0	8.0	0.0	40.0	0.0	
	十勝連携地域	37	21.6	54.1	16.2	13.5	8.1	8.1	16.2	0.0	10.8	13.5	32.4	2.7	8.1	40.5	2.7	
	釧路・根室連携地域	20	40.0	65.0	0.0	5.0	20.0	15.0	15.0	0.0	10.0	25.0	5.0	5.0	5.0	55.0	5.0	
無回答	9	22.2	44.4	11.1	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0	22.2	22.2	33.3	0.0	11.1	44.4	11.1		
人口規模	札幌市	118	23.7	41.5	16.1	7.6	13.6	15.3	11.0	3.4	20.3	19.5	28.0	4.2	4.2	50.0	2.5	
	人口10万人以上の市	104	27.9	41.3	14.4	7.7	12.5	12.5	16.3	4.8	12.5	26.9	4.8	2.9	51.0	4.8		
	人口10万人未満の市	71	35.2	45.1	12.7	8.5	18.3	19.7	11.3	2.8	18.3	23.9	26.8	2.8	5.6	45.1	1.4	
	町村	74	31.1	48.6	14.9	14.9	10.8	18.9	10.8	4.1	17.6	16.2	29.7	2.7	1.4	39.2	4.1	
無回答	46	23.9	39.1	13.0	10.9	13.0	15.2	21.7	2.2	15.2	15.2	26.1	6.5	2.2	56.5	2.2		
性別	男性	180	32.8	56.1	16.7	10.6	8.9	13.9	12.2	2.8	11.1	18.3	20.6	4.4	1.7	46.1	3.3	
	女性	225	24.4	32.9	12.9	8.9	17.3	18.2	14.7	4.4	21.3	23.1	32.0	4.0	4.4	50.2	2.7	
	無回答	8	25.0	37.5	12.5	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	12.5	37.5	12.5	
	年代	18～29歳	22	40.9	27.3	18.2	0.0	22.7	18.2	13.6	13.6	13.6	18.2	40.9	0.0	9.1	36.4	9.1
		30～39歳	69	34.8	47.8	24.6	8.7	8.7	21.7	11.6	4.3	10.1	11.6	40.6	7.2	0.0	47.8	1.4
		40～49歳	68	39.7	36.8	5.9	8.8	14.7	17.6	8.8	0.0	16.2	35.3	22.1	4.4	1.5	61.8	2.9
		50～59歳	97	24.7	40.2	14.4	12.4	6.2	12.4	17.5	4.1	23.7	23.7	21.6	4.1	5.2	51.5	3.1
60～69歳		89	23.6	39.3	16.9	9.0	18.0	16.9	13.5	3.4	15.7	21.3	25.8	5.6	4.5	42.7	1.1	
70歳以上		60	15.0	61.7	8.3	11.7	20.0	13.3	15.0	3.3	16.7	11.7	21.7	0.0	1.7	41.7	5.0	
無回答		8	25.0	37.5	12.5	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	12.5	37.5	12.5	
職業	自営業／農林漁業	17	23.5	52.9	17.6	11.8	11.8	23.5	5.9	5.9	11.8	17.6	29.4	5.9	0.0	29.4	0.0	
	自営業／商工サービス業	24	25.0	54.2	20.8	0.0	4.2	25.0	12.5	4.2	12.5	20.8	20.8	4.2	4.2	50.0	4.2	
	自由業	12	33.3	66.7	8.3	8.3	16.7	8.3	25.0	8.3	25.0	0.0	33.3	0.0	0.0	41.7	8.3	
	事務職系	87	35.6	44.8	21.8	5.7	17.2	21.8	9.2	2.3	14.9	23.0	31.0	2.3	2.3	43.7	1.1	
	労務職系	66	24.2	36.4	12.1	13.6	7.6	10.6	13.6	1.5	15.2	24.2	31.8	4.5	3.0	60.6	6.1	
	主婦	99	28.3	30.3	12.1	9.1	14.1	16.2	21.2	6.1	19.2	22.2	24.2	6.1	6.1	48.5	2.0	
	学生	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
	無職	60	26.7	63.3	11.7	10.0	16.7	10.0	8.3	5.0	16.7	13.3	20.0	3.3	0.0	43.3	3.3	
	その他	39	23.1	35.9	10.3	17.9	15.4	15.4	12.8	0.0	20.5	25.6	28.2	5.1	5.1	53.8	2.6	
	無回答	8	25.0	37.5	12.5	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	12.5	37.5	12.5	
居住年数	1年未満	12	33.3	25.0	8.3	8.3	0.0	33.3	8.3	0.0	16.7	25.0	50.0	0.0	8.3	58.3	8.3	
	1～5年未満	30	56.7	53.3	16.7	6.7	16.7	16.7	20.0	3.3	6.7	20.0	40.0	3.3	0.0	33.3	0.0	
	5～10年未満	46	50.0	60.9	19.6	6.5	6.5	8.7	15.2	4.3	17.4	17.4	19.6	0.0	0.0	32.6	4.3	
	10～20年未満	51	23.5	47.1	15.7	9.8	11.8	19.6	11.8	3.9	17.6	17.6	25.5	7.8	5.9	56.9	0.0	
	20年以上	230	21.7	38.7	13.5	10.0	15.7	15.7	11.3	3.9	18.7	23.9	26.1	3.9	3.9	49.6	3.9	
	無回答	44	22.7	40.9	13.6	11.4	13.6	15.9	22.7	2.3	13.6	13.6	25.0	6.8	2.3	54.5	2.3	

■「少子化に対する意識について」の調査を終えて

少子化に対する意識は、「非常に問題である」(63.7%)、「多少問題である」(24.9%)と回答された方を合わせると約9割となっており、少子化に対する問題意識の高さがうかがわれる。

仕事と子育てを両立する上での問題点については、「職場の支援体制が不十分」(41.5%)という回答が最も多く、次いで「保育所や保育サービスが不十分」(39.3%)、「育児休業等がとりにくい職場環境」(33.9%)となっている。

前回調査(平成24年度)と比べると、「職場の支援体制が不十分」(54.0%)が約13ポイント減少しているが、「保育所や保育サービスが不十分」(29.5%)は約10ポイント上昇しており、保育サービスに対する需要の高さがうかがわれる。

安心して子どもを育てられる環境については、5割以上が肯定的な回答であったが、子どものことを気にかけてくれる人が多いかについては、否定的な回答が約4割となっている。

子育て中あるいは子育ての経験がある方の子育てについての不安は、「子育てに係る費用」(48.2%)との回答が最も多く、次いで「子どもの健康」(43.1%)となっている。前回調査においても「子育てに係る費用(55.1%)」が最も高く、子育て世帯の経済的負担感が強い傾向は続いている。

こうした調査結果を踏まえ、新たな「北の大地☆子ども未来づくり北海道計画(計画期間：平成32年度～平成36年度)」の策定における重要な資料として活用させていただく。

(保健福祉部子ども未来推進局子ども子育て支援課)